



(企画セッション1)
JSCE25-1205 1.9単位

(企画セッション2)
JSCE25-1208 1.2単位

(企画セッション3)
JSCE25-1206 1.2単位

(1日目)
JSCE25-1091 6.7単位

(2日目)
JSCE25-1092 7.0単位

(3日目)
JSCE25-1093 5.7単位

(現場見学会)
JSCE25-1207 1.0単位

「第72回海岸工学講演会」のご案内

2025年11月26日[水]ー28日[金]

海岸工学講演会は、神戸市で第1回（1954年）を開催して以来、今回で72回となります。多数の参加者のもとで、多数の論文発表が行われ、活発でかつ有用な会議となっています。今回の発表数は271編で、サンポート高松（香川県高松市）において開催することになりました。つきましては、斯界の研究者、技術者の皆様方、また、今後の斯界を担う院生、学生の方々の多数のご参加をお願いいたします。なお、詳細については、海岸工学委員会のホームページ（<https://coastal.jp/>）をご覧ください。

- 主 催：土木学会（担当：海岸工学委員会）
- 後 援：国土交通省四国地方整備局、香川県、高松市、香川大学創造工学部、香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
- 期 日：2025年11月26日（水）～28日（金）
- 会 場：サンポート高松（〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1）

●「海岸工学講演会 2025」のダウンロード版およびDVDについて

各論文の責任著者には、「海岸工学講演会 2025」のダウンロード版をお送りいたします。責任著者への「海岸工学講演会 2025」のDVDの郵送はありません。現地会場でのDVD販売もございません。

DVDをご希望の方は有料版をお申込みください。有料版のお申込みは、第72回海岸工学講演会への参加申し込みを済ませた方に限らせて頂きます。申し込みの詳細は海岸工学講演会ホームページ（<https://coastal.jp/>）をご参照ください。なお、DVDの発送は第72回海岸工学講演会終了後になります。

問合せ先：研究事業課 担当：杉野 TEL：03-3355-3559

●発表時間

1題当たり発表時間12分、討議時間8分です。

●発表方法

対面のみの開催となります。講演者は、パソコンを持ち込み会場に準備されたプロジェクター（HDMI端子のみ接続可能）と接続する方法により発表して頂きます。

【懇 親 会】

日 時：2025 年 11 月 27 日（水）19 時 00 分～21 時 00 分

場 所：アールベルアンジェ高松（〒760-0011 香川県高松市浜ノ町 53-17）

参 加 費：一般：7,500 円（事前申込：7,000 円） 学生：5,500 円（事前申込：5,000 円）

申込方法：事前申込（専用 HP での登録）後に現地支払い

もしくは 現地支払い（領収証はインボイスに対応していません）

【前日シンポジウム】

企画セッション 1

日 時：2025 年 11 月 25 日（火）15 時 15 分～17 時 00 分

場 所：サンポート高松、第一小ホール

テーマ：四国の沿岸防災と危機管理

担 当：土木学会 海岸工学委員会、香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構、気象庁 高松地方気象台

企画セッション 2

日 時：2025 年 11 月 25 日（火）17 時 10 分～18 時 20 分

場 所：サンポート高松、第一小ホール

テーマ：気候変動適応策の現状と課題

担 当：沿岸域における気候変動適応策に関する研究会

企画セッション 3

日 時：2025 年 11 月 25 日（火）18 時 30 分～19 時 40 分

場 所：サンポート高松、第一小ホール

テーマ：「海岸工学 2040」を考える

担 当：海岸工学 2040 特命 WG

*オンラインでも視聴可

【現場見学会】

日 時：2025 年 11 月 25 日（火）13 時 00 分～15 時 00 分、全体で 2 時間（1 便 1 時間）

場 所：高松港（玉藻防波堤と赤色灯台「せとしるべ」）、備讃瀬戸（女木島、男木島、大島）、あなぶきアリーナや屋島など

定 員：12 名×2 便＝24 名程度

●海岸工学講演会、前日シンポジウム、現場見学会の参加方法

参加無料です。それぞれの行事ごとに、土木学会ホームページの行事案内（<https://www.jsce.or.jp/events/>）にて「海岸工学」で検索）から事前の登録が必要です（前日シンポジウムについては、【対面参加】と【オンライン参加】の区別がありますので、ご登録の際はご注意ください）。各行事の登録後、現地会場での参加は直接、会場へお越しください。

●問合せ先：土木学会研究事業課 杉野 TEL：03-3355-3559

懇親会会場：IR 高松駅徒歩約 13 分

【海岸工学論文賞】

F-net 常時微動観測における二次脈動から台風高波の統計的推定

山本 悠・志村智也・森 信人・宮下卓也

変分法データ同化による経験的台風モデルのパラメータ推定と高潮推算の精度検証

吉野 純・小林侑司・小林智尚

緩勾配海岸における現地観測結果を用いたうちあげ高算定方法の評価

姫野一樹・福原直樹・柴田 亮・加藤史訓・窪田和彦・西内勇貴

【海岸工学論文奨励賞】

講演番号 90

LIDAR スキャナによる波の遡上高と波打ち帯の地形変化の計測

大河原知也（共著者：鈴木崇之、伴野雅之、小俣勇斗、松葉義直）

講演番号 92

水面温度に基づく碎波背後の三次元水面形状のステレオ再構成

齋藤翔大（共著者：猿渡亜由未、野村明弘、渡部靖憲）

講演番号 171

黒潮流路変動および季節風に伴う冬季の遠州灘海域における表層一次生産空間変動について

鯨江 岳（共著者：内山雄介、張 旭、増永英治

講演番号 60

CoastSat を活用した衛星画像ベースの長期汀線モニタリングの可能性

白井知輝（共著者：伴野雅之、有川太郎）

【招待講演】

講演番号 105

DeepLab-v3+ を用いた SAR 画像からの自動海岸線抽出手法とその汎用性

吳 連慧・石川 翔・稲津大祐・池谷 毅・岡安章夫

講演番号 125

台風による高波を対象とした平面二次元礫浜変形モデルの構築

西田悠太・柴山知也・三上貴仁・Miguel ESTEBAN

講演番号 162

瀬戸内海におけるアマモの種子分散および個体群連結性

小谿大地・内山雄介・乳原 材・細川真也・百田恭輔

講演番号 178

2024 年能登半島地震津波による石川県輪島市舳倉島の痕跡調査及び数値解析

二木敬右・由比政年・有田 守・榎田真也・二宮順一・馬場俊孝・鈴木雄介・原口 強